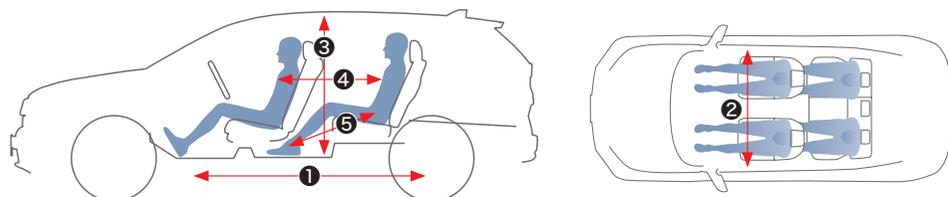


広く快適な乗員空間を追求した、2列シート仕様



- ①室内長: 1,970mm ②室内幅: 1,550mm ③室内高: 1,230mm*¹
④タンデムディスタンス: +50mm*² (先代モデル比) ⑤後席レッグルーム: +50mm*² (先代モデル比)

■荷室容量と荷室長

荷室容量* ³	ガソリン車* ⁴	1,123L	561L	24L
	ハイブリッド車	1,061L	499L	—
荷室長* ²		1,830mm* ⁵	950mm	—

*1 電動パノラミックサンルーフ装備車は1,185mm
*2 数値はHonda測定値
*3 荷室容量はVDA方式によるHonda測定値
*4 フロアボードは下段位置
*5 フロントシート背面からテールゲートまでの長さ
※イラストと画像は機能説明のためのイメージ
※画像はガソリン車

広く快適なリア席空間

2列目シートは、先代モデルに対して、シートクッションを30mm、シートバックを30mm延長し、さらにサイドサポート部に厚みを持たせてホールド感を高めるなど、座り心地の良さ見た目にもわかる上質さを追求。タンデムディスタンスの大幅な拡大ともあいまって、広く快適なリア席空間を実現しています。



※数値はHonda測定値

1アクションで、大空間。リアシートのダイブダウン機構

タンデムディスタンスの拡大や、燃料タンクを变形・扁平化し、フロア高を下げたことなどにより、リアシートダイブダウン時は荷室長1,830mm(先代モデル+250mm)のフラットな空間を実現しています。

■2通りの方法で倒せるリアシート



テールゲート側から: リリースレバーを引き、前方に倒す。
リアシート側から: 背もたれのレバーを引き、前方に倒す。



1,830mmのフラットな空間
大きな荷物の積載や車中泊も可能です。



左右別々に倒すことも可能
長尺物を積載したいときなどに便利です。

※数値はHonda測定値

上下2段階で調節可能なカーゴルーム(ガソリン車)

ガソリン車は、フロアボードの位置を変更することで、床面の高さを上下2段階で調節可能です。下にセットすると荷室容量が最大に、上にセットするとシートを倒した面とフラットになります。



ボードを下にセットした状態
背の高い荷物を積載するときなどに便利です。



ボードを上セットした状態
後席を倒せば床面とフラットになります。耐荷重: 100kg
※画像は機能説明のためのイメージ ※数値はHonda測定値